

私的録音・録画に関する実態調査（仮）の  
一次集計結果のご報告

（株）野村総合研究所

ICT・メディア産業コンサルティング部 上級コンサルタント 小林 孝嗣  
消費サービス・ヘルスケアコンサルティング部 コンサルタント 八浪 暁



## 1. 本日のご報告範囲について

国内における私的録音・私的録画に関する実態把握のために、国内の一般消費者を対象として、アンケート調査を実施した。また、費用対効果、サンプリング対象の的確性などの観点から、以下の二方法を併用している。

なお、郵送調査については、近年のインターネット普及率の高まりを勘案し、あくまでWEB調査の結果を補完する位置づけとする。

WEB調査（モニター利用）：インターネットユーザ対象

郵送調査（モニター利用）：一般消費者対象

本日の調査結果のご報告範囲は、実調査が完了しているWEB調査の結果より、取りまとめが終了した一次調査の一部とする。具体的には、機器保有状況や録音・録画行為の有無など、私的録音・私的録画行為を検討するにあたって基礎となる項目を集約してご報告する。

## 2. 調査の実施概要

### 1) 私的録音調査の概要

私的録音調査では、WEB調査、郵送調査のいずれも、一次調査、二次調査の二段階でアンケートを実施した。それぞれの内容は以下の通りである。

- ・一次調査：デジタル録音機器の保有状況・私的録音の実施有無に関する調査

デジタル録音機器の保有状況を広く把握するとともに、私的録音の実施有無を把握し、二次調査の対象者抽出を兼ねた調査

- ・二次調査：私的録音の実施状況に関する調査

個人目的でデジタル録音を実施しているユーザを対象に、デジタル録音機器の利用状況、各音源からの録音量等、私的録音の具体的状況を把握する調査

なお、調査手法上の制約により、WEB調査では一次調査となっている項目の一部が、郵送調査では二次調査の項目となっている。

以下に、各調査方法の概要（サンプリング方法、回収数等）ならびに回答者属性を示す。

#### (1) WEB調査

##### ①一次調査：デジタル録音機器の保有状況・私的録音の実施有無に関する調査

株式会社マクロミルが保有している調査モニターから、男女年齢層別に層化、日本の人口構成に合わせるように無作為抽出したサンプルに対し、デジタル録音機器の保有状況・私的録音の実施有無に関するアンケート（インターネット利用）を実施した。この一次調査によって、デジタル録音機器の保有率を把握するとともに、私的録音の実施者を抽出した。

実施時期：平成 25 年 11 月・12 月

調査対象：全国の 15 歳以上の個人

サンプル数（合計：30,000 件）

	男性	女性	合計
15～19 歳	1,051	998	2,102
20～29 歳	2,300	2,227	4,600
30～39 歳	3,074	2,987	6,148
40～49 歳	2,840	2,796	5,680
50～69 歳	5,750	5,977	11,500
合計	15,015	14,985	30,000

##### ②二次調査：私的録音の実施状況に関する調査

私的利用目的でデジタル録音を実施しているサンプルを対象に、デジタル録音機器の利用状況、各音源からの録音量等、私的録音の具体的状況に関するアンケートを実施した（インターネット利用）。サンプリングは、一次調査の結果を利用し、日本のデジタル録音人口の年代別構成に合わせて配分した。

## (2) 郵送調査

WEB調査結果の補完を目的として、同様の設問構成での郵送アンケートを実施する（現在、回収オペレーションの実施中）。

## 2) 私的録画調査の概要

私的録画調査では、WEB調査、郵送調査のいずれも、一次調査、二次調査の二段階でアンケートを実施した。それぞれの内容は以下の通りである。

- ・一次調査：デジタル録画機器の保有状況・私的録画の実施有無に関する調査

デジタル録画機器の保有状況を広く把握するとともに、私的録画の実施有無を把握し、二次調査の対象者抽出を兼ねた調査

- ・二次調査：私的録画の実施状況に関する調査

私的利用目的でデジタル録画を実施しているユーザを対象に、デジタル録画機器の利用状況、各機器への録画量等、具体的な私的録画の状況を把握する調査

以下に、各調査方法の概要（サンプリング方法、回収数等）ならびに回答者属性を示す。

### (1) WEB調査

#### ①一次調査：デジタル録画：デジタル録画機器の保有状況・私的録画の実施有無に関する調査

株式会社マクロミルが保有している調査モニターから、男女年齢層別に層化、日本の人口構成に合わせるように無作為抽出し、デジタル録画機器の保有状況・私的録画の実施有無に関するアンケートを実施した（インターネット利用）。この一次調査によって、デジタル録画機器の世帯保有率を把握するとともに、個人目的のデジタル録画の実施者を抽出した。

実施時期：平成25年11月・12月

調査対象：全国の15歳以上の個人

サンプル割付数（合計：27,742件）

	男性	女性	合計
15～19歳	895	846	1,741
20～29歳	2,045	1,946	3,991
30～39歳	2,878	2,671	5,549
40～49歳	2,728	2,575	5,303
50～69歳	5,590	5,568	11,158
合計	14,136	13,606	27,742

#### ②二次調査：私的録画の実施状況に関する調査

私的利用目的でデジタル録画を実施している者を対象に、デジタル録画機器の利用状況、各機器への録画量等、具体的な私的録画の状況に関するアンケートを実施した（インターネット利

用)。サンプリングは、一次調査の結果を利用して、日本のデジタル録画人口の年代別構成に合わせて配分した。

## (2) 郵送調査

WEB調査結果の補完を目的として、同様の設問構成での郵送アンケートを実施する（現在、回収オペレーションの実施中）。

<本調査結果概要を読むにあたって>

- ・各設問についての単一回答、複数回答の表記は、次の通りである。

SA：単一回答の設問

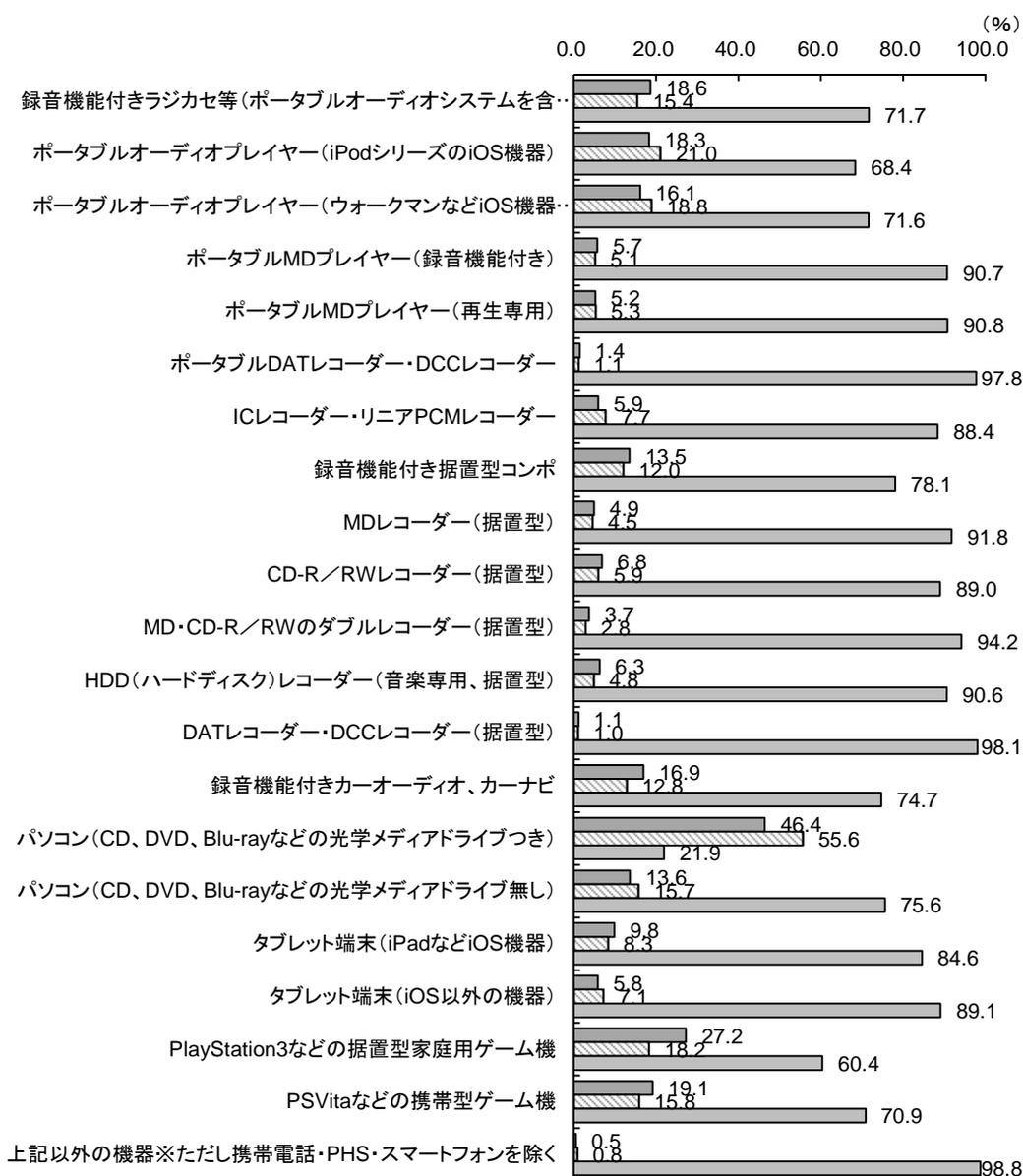
MA：複数回答の設問

### 3. 私的録音に関する調査結果

デジタル録音機器の保有状況についてみると、世帯保有率では、光学メディアドライブ付きのパソコンが最も多く（78.1%：「持っていない」以外の回答者）、以下、PlayStation3などの据置き型家庭用ゲーム機（39.6%）、iOS機器のポータブルオーディオプレイヤー（31.6%）、iOS機器以外のポータブルオーディオプレイヤー（28.4%）と続く。

図表 3-1 [WEB] あなたのご家庭およびあなたは、次にあげるような CD やラジオ・テレビ、音楽配信データ等の音楽音源をデジタル録音・コピー・ダウンロードする機器および音楽データを再生する機器をお持ちですか。(MA)

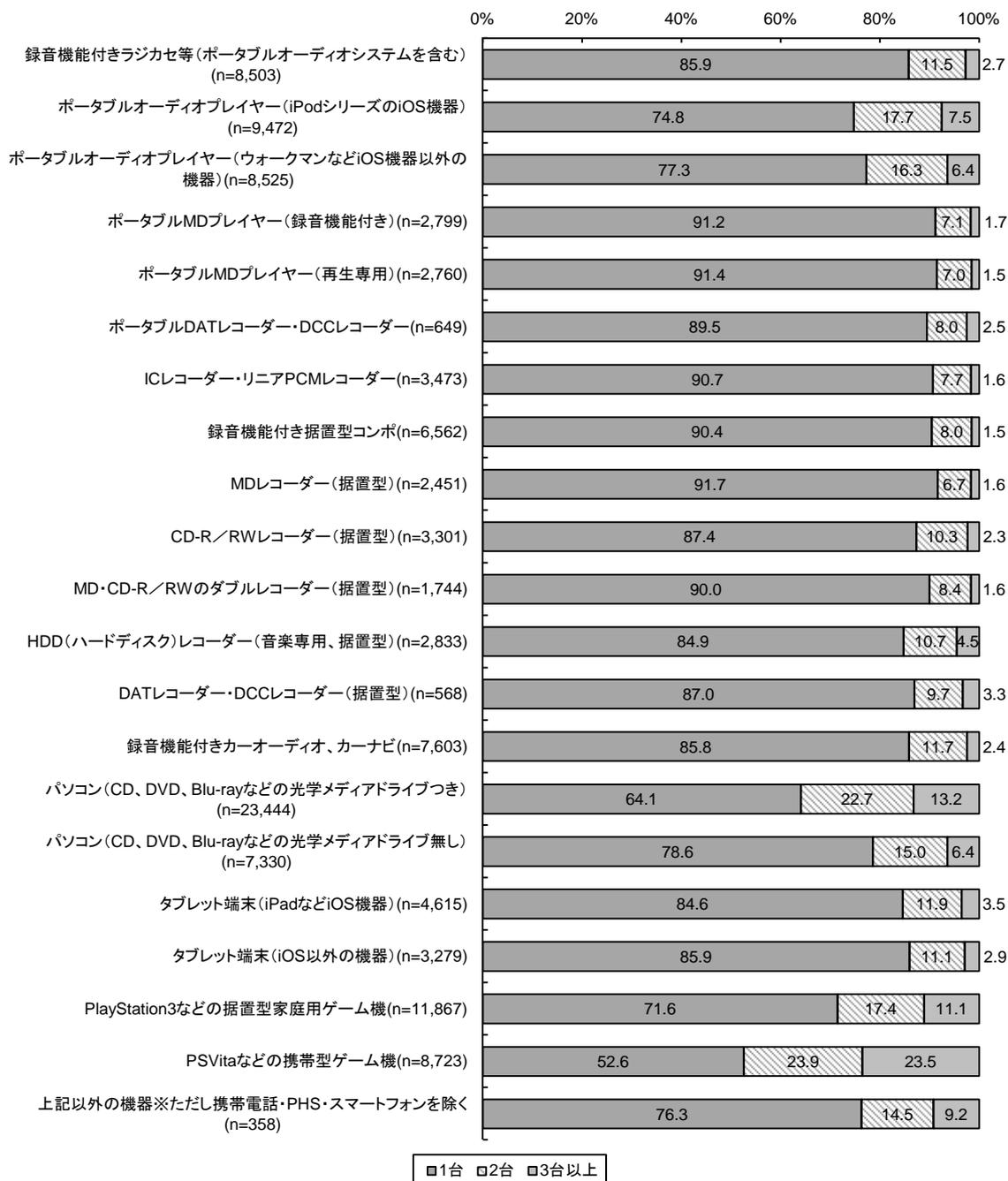
N=30,000



- あなたのご家庭で持っている (あなた以外で同居されている方が持っている)
- あなたご自身が持っている
- 持っていない

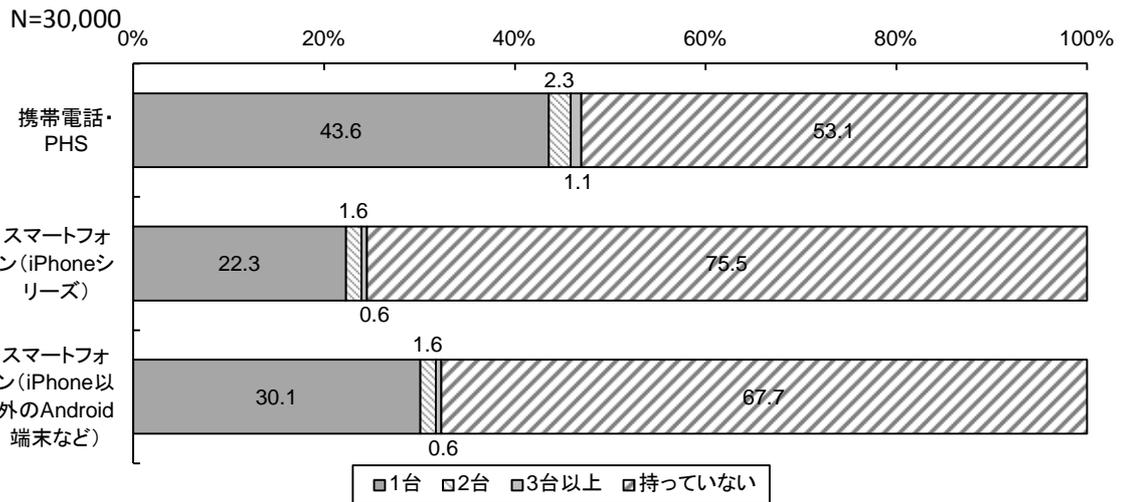
家庭でデジタル録音機器を保有していると回答した人に対して、保有台数を訪ねた。保有率が高い光学メディアドライブ付きのパソコンは、2台以上持っている複数台保有率が35.9%と、携帯型ゲーム機器(47.4%)に次いで、2番目に多い。ポータブルオーディオプレイヤーは、OSの差による保有台数の違いはあまりなく、複数台保有率は25%前後となっており、1台所有が多いことがわかる。

図表 3-2 [WEB] 所有していると回答された機器について、あなたのご家庭、もしくは、あなたご自身でお持ちの台数(合計値)をお答え下さい。(SA)



デジタル録音・コピー・ダウンロードができる携帯電話・PHS、スマートフォンの保有状況をみると、携帯電話・PHSが最も多い（47.0%、複数台保有も含む）。スマートフォンについては、iPhoneシリーズ（24.5%）、Android端末等（32.3%）となる。

**図表 3-3 [WEB] あなたは、CD やラジオ・テレビ、音楽配信データ等の音楽音源をデジタル録音・コピー・ダウンロードできるような携帯電話・スマートフォンをお持ちですか。お持ちの場合は、お持ちの台数をお答え下さい。(SA)**



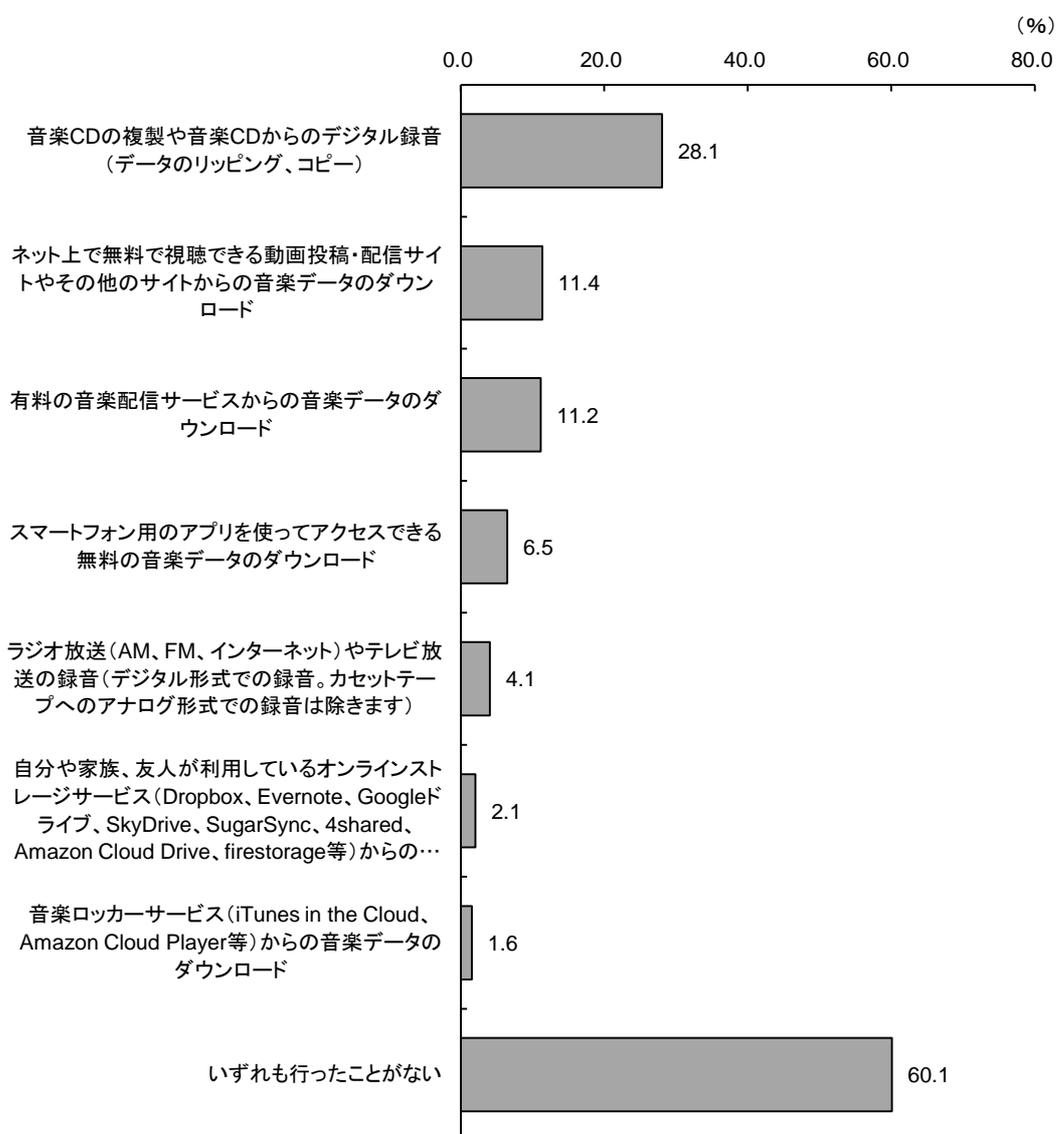
(注) 仕事用に勤め先等から貸与・支給された機器については除外している。

音楽音源のデジタル録音・コピー・ダウンロードについて、過去1年間の経験についてみると、録音等を実施した人は全体の約4割である。録音の行為別にみると、音楽CDの複製や音楽CDからのデジタル録音が全体の3割弱で最も多く（28.1%）。以下、無料で視聴できる動画投稿・配信サイト等からのデータのダウンロード（11.4%）、有料の音楽配信サービスからのデータのダウンロード（11.2%）、スマートフォン用のアプリを使用しての無料音楽データのダウンロード（6.5%）と続く。

**図表 3-4 [WEB] あなたは、過去1年間で、CD やラジオ・テレビ、音楽配信データ等の音楽音源をデジタル録音・コピー・ダウンロードをしましたか。過去1年間でしたことがあるものをすべてお答えください。**

(MA)

N=30,000

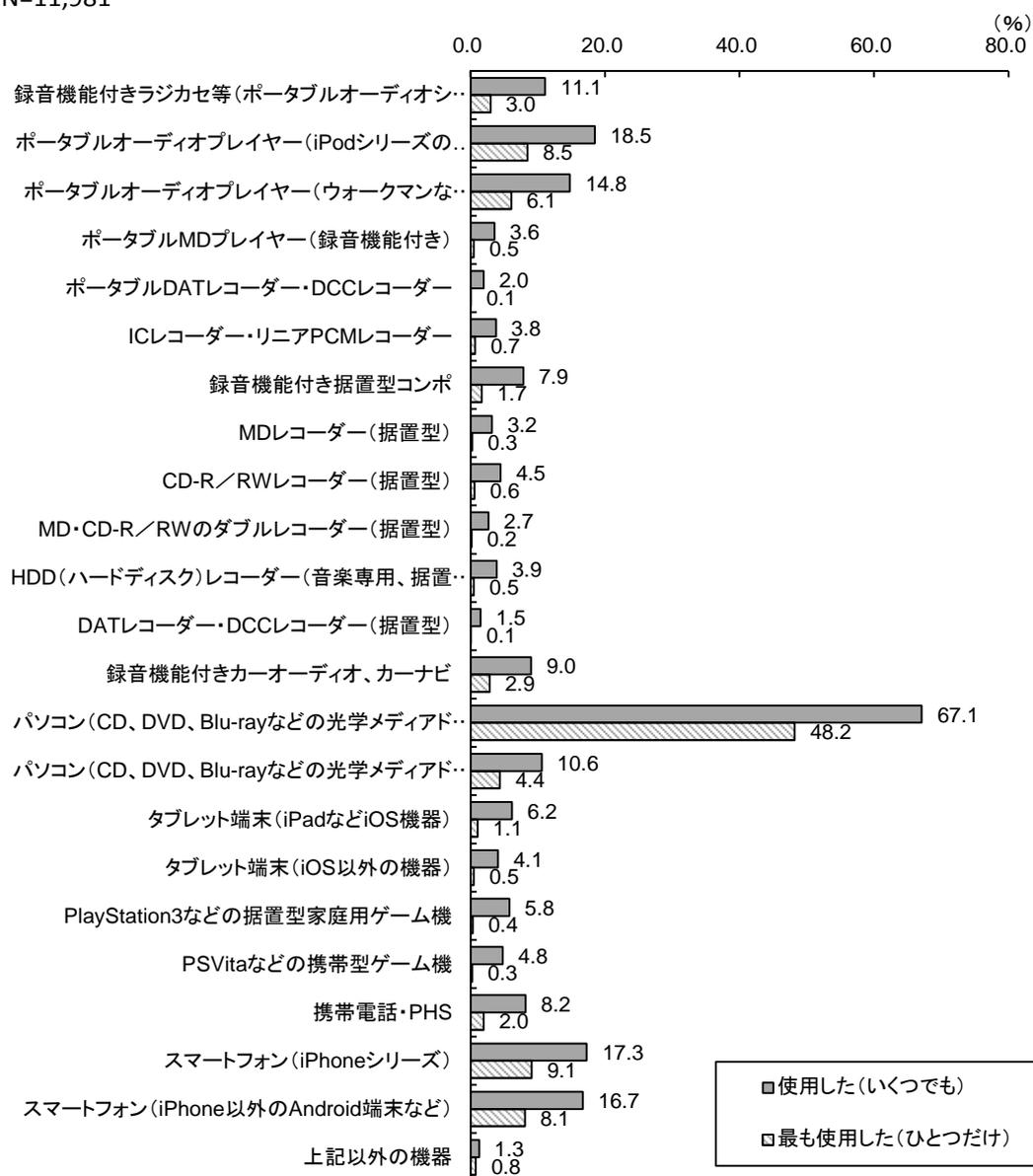


過去1年間におけるデジタル録音・コピー・ダウンロードで使用した機器についてみると、光学ドライブ付きのパソコンが、他の機器に比べると格段に多い（67.1%）。これ以外の機器では、ポータブルオーディオプレイヤー（iPodシリーズ18.5%、それ以外14.8%）、スマートフォン（iPhoneシリーズ17.3%、それ以外が16.7%）と続く。

最も使用された機器を見ても、この傾向は変わらず、光学ドライブ付きのパソコンが約半数を占め（48.2%）。これ以外の機器では、ポータブルオーディオプレイヤー（iPodシリーズ8.5%、それ以外6.1%）、スマートフォン（iPhoneシリーズ9.1%、それ以外が8.1%）が相対的に多い。

図表 3-5 [WEB]過去1年間で、デジタル録音・コピー・ダウンロードで、あなたが使用した機器は、どの機器ですか。使用した機器を全てお答えください。(MA)

N=11,981

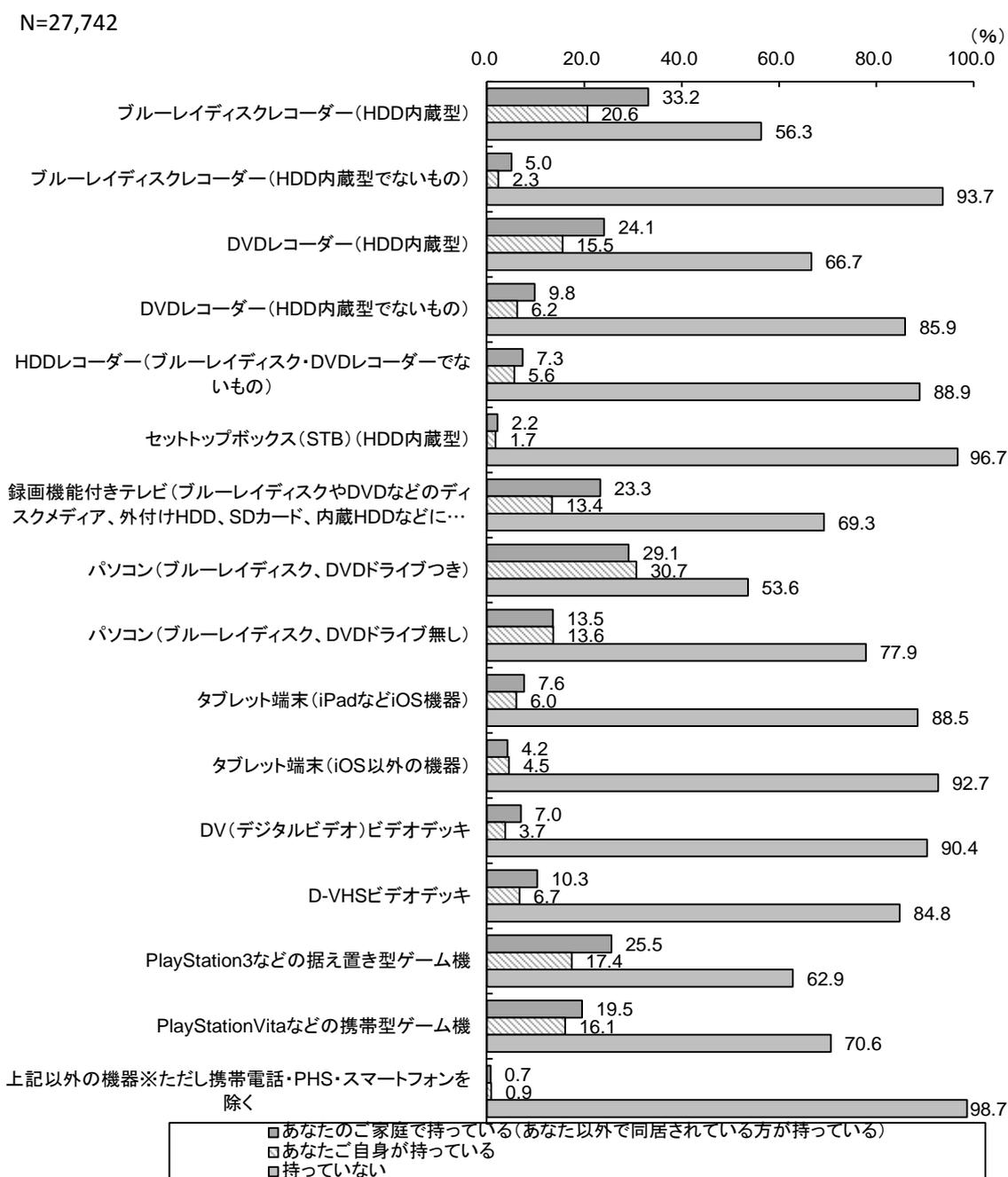


## 4. 私的録画に関する調査結果

HDD 内蔵型のブルーレイディスクレコーダー・DVD レコーダーの保有率については、家庭・個人ベースでの保有率を合わせると、それぞれ、43.7%、33.3%となっている。また、録画機能付きテレビの保有率については、30.7%となっている。

パソコンの保有率については、光学ディスクドライブ付き、光学ディスクドライブなし、それぞれについて、それぞれ、46.4%、22.1%となっている。

**図表 4-1 [WEB] あなたのご家庭およびあなたは、以下のようなテレビ番組を録画できる機器をお持ちですか。あなたのご家庭でお持ちのもの、あなたご自身がお持ちのもの、それぞれで該当するものをお選びください。(MA)**

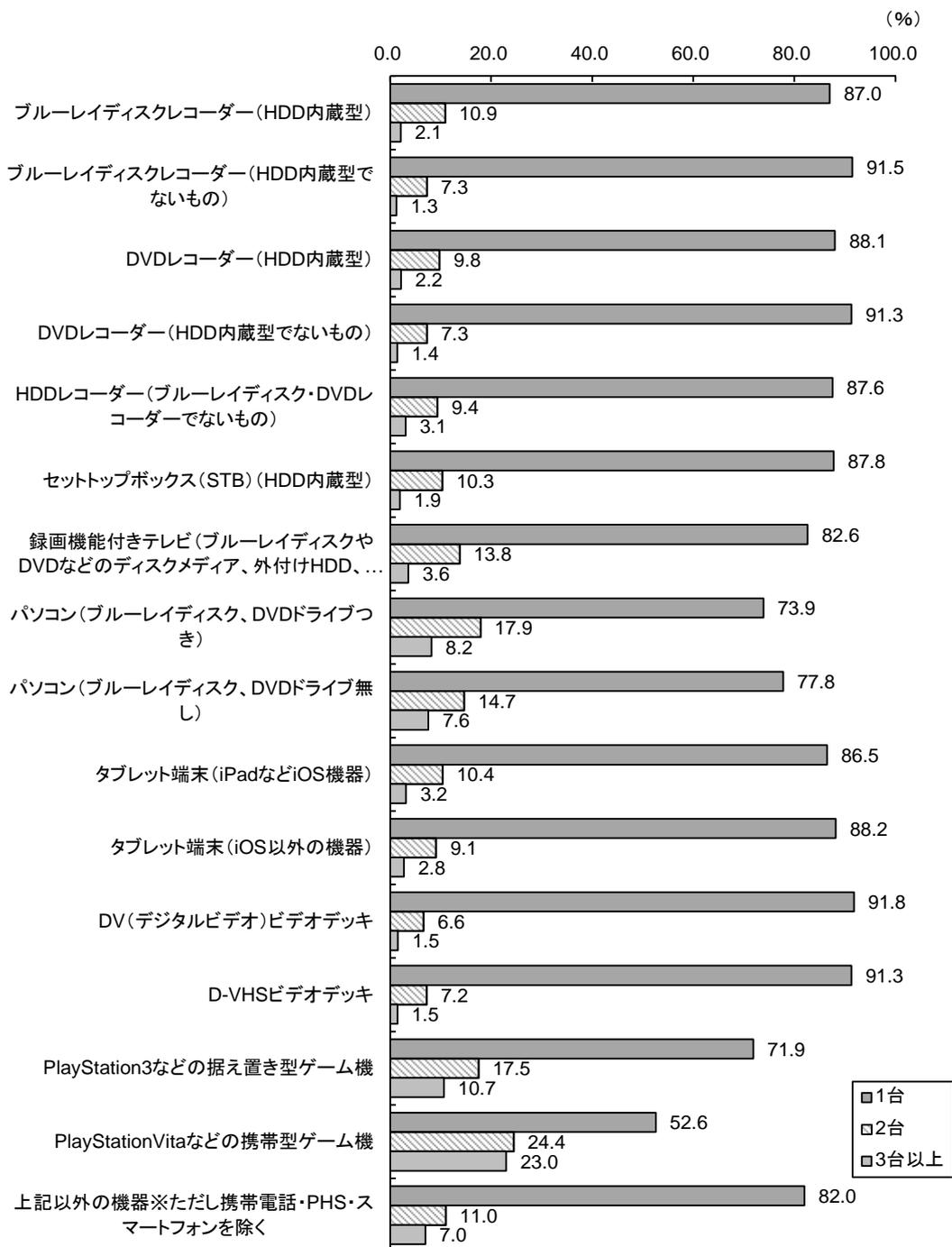


HDD内蔵型のブルーレイディスクレコーダー・DVDレコーダー、録画機能付きテレビなどの家電については、保有台数が1台となっている場合が80%超となっている。

一方、パソコン（光学ドライブつき）、パソコン（光学ドライブなし）、据え置き型ゲーム機、携帯型ゲーム機については複数台保有が、それぞれ、26.1%、22.3%、28.2%、47.4%となっており、複数台保有が一定数存在している。

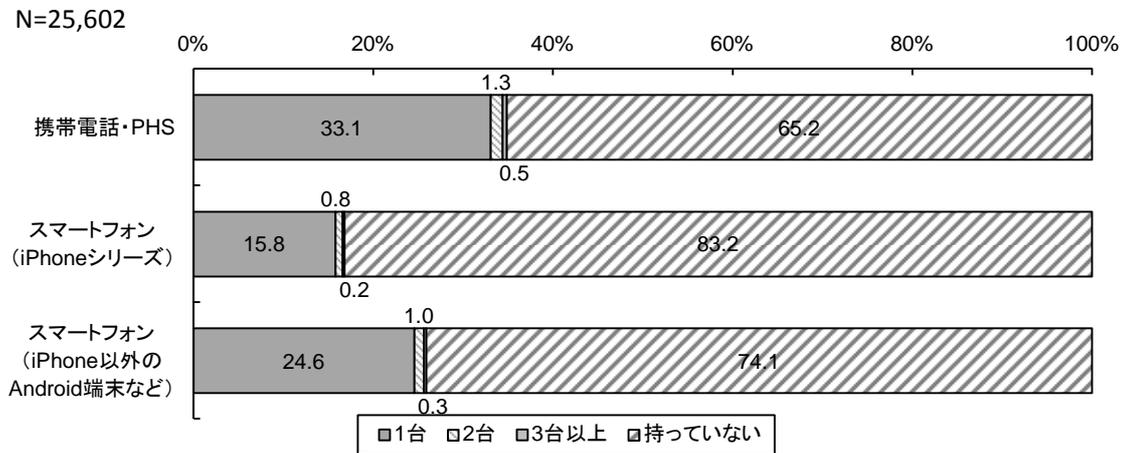
図表 4-2 [WEB] 所有していると回答された機器について、あなたのご家庭、もしくは、あなたご自身でお持ちの台数(合計)をお答え下さい。(SA)

N=27,742



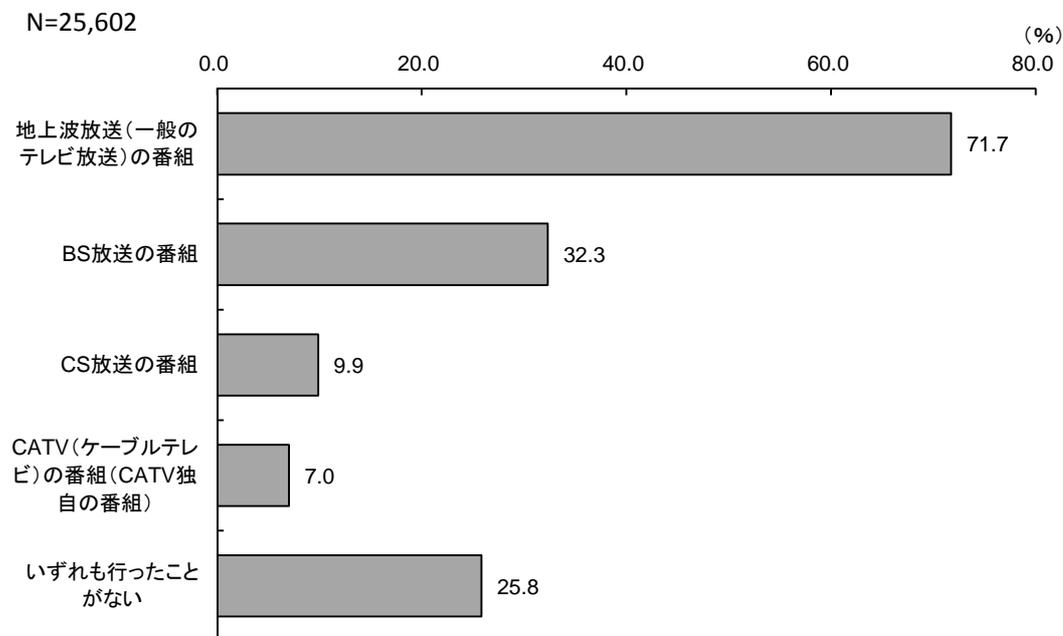
テレビ番組を保存できる携帯電話・スマートフォンの保有については、携帯電話・PHS（スマートフォン以外の携帯電話端末）の保有が最も多く、34.8%の保有率となっている。

**図表 4-3 [WEB] あなたは、テレビ番組を録画できるような携帯電話・スマートフォンをお持ちですか。お持ちの場合は、お持ちの台数をお答え下さい。(SA)**



放送波別の録画状況では、地上波放送が約 70%と大半を占めており、次いで、BS 放送、CS 放送となっている。

図表 4-4 [WEB] あなたは、過去1年間で、以下のテレビ番組を録画・コピー(ダビング)をしましたか。  
過去1年間で録画・コピー(ダビング)したことがあるものをすべてお答えください。(MA)



録画に利用している機器では、HDD 内蔵型のブルーレイディスクレコーダー、録画機能付きテレビ、HDD 内蔵型の DVD レコーダーなどの家電が主な利用機器となっており、パソコンやタブレット端末などの汎用機器による録画は少数派となっている。

**図表 4-5 [WEB] 過去1年間の録画・コピー(ダビング)で、あなたが使用した機器は、どの機器ですか。使用した機器を全てお答えください。また、そのうち、最もよく、録画・コピー(ダビング)で使用した機器はどれですか。(MA)**

